

日光前衛 笹目倉山から鶏鳴山 山行報告

【日時】2015年12月19日(土) 快晴

【山域】日光前衛 笹目倉山～鶏鳴山

【参加者】GL 柘植、澤田(淳)、小俣、吉瀬、加藤(記録)

【行程】小来川温泉福寿荘前＝(車道)＝登山口 9:20→風雨雷神 653m 10:07→笹目倉山 800m 10:45
→鶏鳴山 961m 12:50(踏跡のない斜面下る)→下山口 14:35＝(車道)＝15:10 福寿荘前

【歩程】: 6時間(休憩含む)



【報告】

日光市今市の南側に位置する栃木百名山の笹目倉山と鶏鳴山の二山を繋ぐ山行を行った。笹目倉山には北西側に伸びる尾根から入山し、当日は寒かったが雪も霜も無く、日だまり山行というよりは木漏れ日山行を楽しんだ。

小来川(おころがわ)温泉福寿荘は休業中であったが、手前の駐車場に駐車し、車道を南下する。郵便局の先に立派な道標があり、民家の間を抜けて尾根を示す古い道標を見つける。檜/杉の樹林帯の尾根からこれから歩く稜線を垣間見ることができた。急登の連続であったが三基の祠と丸木の鳥居のある風雨雷神(展望なし)で小休止、続く笹目倉山(展望なし)には立派なステンレスのお社と石灯籠があった。



登山口付近から眺める笹目倉山



笹目倉山の山頂

ここから真北に向かって鶏鳴山まで道標は皆無、踏み跡を辿って尾根を外さないように行く。尾根上に祠があった所が2ヶ所、稜線の間地点 850m ピーク(展望なし)には東方向を指す下山道と書かれた板があった。ここから北西に向かい、鶏鳴山の手前のピーク付近からは雑木林となり枯れ木の向こう側に今市の街並みや日光連山が望めるようになった。



笹目倉山から鶏鳴山への前半はこんな感じ



やがて前方に鶏鳴山が見えてくる

鶏鳴山頂からはまだあまり雪が付いていない男体山、女峰山が見える。樹木に覆われた北峰には大きな祠が数基並んでいる。下山は西方向に踏み跡はないが傾斜の緩い所を選んで下る。大岩は右を巻き、涸れた沢のすぐ上から荒れた林道に出た。何回かカーブしやと車が通れそうな道に出て、車両進入禁止のゲートを開けてひたすら車道を歩いて戻った。小来川温泉福寿荘が休業中のため今市に回って道を探そうとしたが、目の前に日光宇都宮道今市 ICの入口が現れてしまったので思わず飛び込んでしまった。おかげで高速道路は渋滞に巻き込まれることもなく、早い時間に帰宅することができた。



鶏鳴山の山頂



鶏鳴山から望む日光連山

佐野から日光に至る北関東の低山は冬は晴天に恵まれることが多く、雪はそんなに降らないので、冬の日溜りハイクにはお薦めのエリアです。